第３５回極真空手道選手権福島県大会
【組手の部】

（IBKO 第２回ワールドカップ選抜大会）

この度、下記日程にて第３５回極真空手道選手権福島県大会【組手の部】を開催する運びとなりました。本大会はIBKO 第２回ワールドカップ選抜大会の為、所属地区に関係なく上位１名が出場権を獲得できます。

■主催：国際空手道連盟極真会館安斎道場

〒963-8006　福島県郡山市赤木町２－17　☎090-7937-0530　FAX024-922-6414（大会事務局）

■日時：２０２４年5月１９日（日）　選手受付：午前９時00分～　開会宣言：午前９時30分

■会場：郡山カルチャーパークアリーナ　（〒963―0112　福島県郡山市安積町成田字東丸山61番地　☎024-947-1600）

■申込方法：以下①・②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。

①出場申込書　②出場料７,000円　※一旦納入した出場料はいかなる理由でも返却は致しません。

申込締切日：2024年３月30日（土）必着厳守

諸事情により不参加となった場合は必ず大会事務局まで連絡をお願い致します。

※エントリーは４月からの新年度クラスでお願い致します。

■試合ルール：国際空手道連盟ルール　※詳しいルール・防具については別紙をご確認ください。

■注意事項

１）競技中の事故については、応急処置を行いますが、以後の責任は負いませんので、スポーツ保険等に必ず加入のこと。
２）基本防具の貸し出しは行いませんので、各自ご準備下さい。
３）粗暴な態度や空手家として礼節を欠く行為があった場合は失格とします。
４）**判定に対する抗議は一切認めません。**

出場クラス （★印がワールドカップ選抜クラスです。）				
① ★小学１年女子	② ★小学１年男子	③ ★小学２年女子	④ ★小学２年男子	⑤ ★小学３年女子
⑥ ★小学３年男子	⑦ ★小学４年女子	⑧ ★小学４年男子	⑨ ★小学５年女子（３８kg未満）	⑩ ★小学５年女子（３８kg以上）
⑪ ★小学５年男子（３８kg未満）	⑫ ★小学５年男子（３８kg以上）	⑬ ★小学６年女子（４３kg未満）	⑭ ★小学６年女子（４３kg以上）	⑮ ★小学６年男子（４３kg未満）
⑯ ★小学６年男子（４３kg以上）	⑰ ★ｱﾝﾀﾞｰ13男子（４８kg未満）	⑱ ★ｱﾝﾀﾞｰ13男子（４８kg以上）	⑲ ★ｱﾝﾀﾞｰ15女子（４５kg未満）	⑳ ★ｱﾝﾀﾞｰ15女子（５２kg未満）
㉑ ★ｱﾝﾀﾞｰ15女子（５２kg以上）	㉒ ★ｱﾝﾀﾞｰ15男子（５４kg未満）	㉓ ★ｱﾝﾀﾞｰ15男子（６８kg未満）	㉔ ★ｱﾝﾀﾞｰ15男子（６８kg以上）	㉕ ★ｱﾝﾀﾞｰ18女子（４８kg未満）
㉖ ★ｱﾝﾀﾞｰ18女子（５５kg未満）	㉗ ★ｱﾝﾀﾞｰ18女子（５５kg以上）	㉘ ★ｱﾝﾀﾞｰ18男子（６２kg未満）	㉙ ★ｱﾝﾀﾞｰ18男子（７０kg未満）	㉚ ★ｱﾝﾀﾞｰ18男子（７０kg以上）
㉛ マスター男子（40～45歳・70kg未満）	㉜ マスター男子（40～45歳・70kg以上）	㉝ シニア男子（46～50歳・70kg未満）	㉞ シニア男子（46～50歳・70kg以上）	㉟ グランドシニア男子（51歳以上・70kg未満）
㊱ グランドシニア男子（51歳以上・70kg以上）	㊲ ★一般女子（４８kg未満）	㊳ ★一般女子（５５kg未満）	㊴ ★一般女子（５５kg以上）	㊵ ★一般男子（６８kg未満）
㊶ ★一般男子（７８kg未満）	㊷ ★一般男子（７８kg以上）	A 小学1･2年初級	B 小学3･4年初級	C 小学5･6年初級
D 中学生初級	E 一般初級（高校生以上）	※A～Eの初級クラスは無級～6級程度とします。 ※参加人数によりクラスを統合する場合があります。		

第３５回極真空手道選手権福島県大会【組手の部】

（IBKO 第２回ワールドカップ選抜大会）

開催日：２０２４年5月１９日（日）　会場： 郡山カルチャーパークアリーナ

大会会長　　小川　則雄
大会審判長　　安斎　友吉

参加申込書

大会会長　殿

私儀、下記の通り、本大会のﾙｰﾙに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
又、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

団体代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印
（選手が未成年の場合は保護者名をお願い致します。）

所属団体名		所在地	

ふりがな 選手氏名				職業（学年）	
生年月日	昭和・平成　　年　月　日　歳			性別	□男　・□女
住所	（〒　　―　　） TEL　（　　）				
級/段位	級・段	修行年数	年　ケ月	身長・体重	cm　kg
大会入賞歴 ※入賞経験者は記入					

出場クラス　　出場するクラスに☑でチェックしてください

□ ①★小学１年女子	□ ②★小学１年男子	□ ③★小学２年女子	□ ④★小学２年男子	□ ⑤★小学３年女子
□ ⑥★小学３年男子	□ ⑦★小学４年女子	□ ⑧★小学４年男子	□ ⑨★小学５年女子（３８kg 未満）	□ ⑩★小学５年女子（３８kg 以上）
□ ⑪★小学５年男子（３８kg 未満）	□ ⑫★小学５年男子（３８kg 以上）	□ ⑬★小学６年女子（４３kg 未満）	□ ⑭★小学６年女子（４３kg 以上）	□ ⑮★小学６年男子（４３kg 未満）
□ ⑯★小学６年男子（４３kg 以上）	□ ⑰★ｱﾝﾀﾞ－13 男子（４８kg 未満）	□ ⑱★ｱﾝﾀﾞ－13 男子（４８kg 以上）	□ ⑲★ｱﾝﾀﾞ－15 女子（４５kg 未満）	□ ⑳★ｱﾝﾀﾞ－15 女子（５２kg 未満）
□ ㉑★ｱﾝﾀﾞ－15 女子（５２kg 以上）	□ ㉒★ｱﾝﾀﾞ－15 男子（５４kg 未満）	□ ㉓★ｱﾝﾀﾞ－15 男子（６８kg 未満）	□ ㉔★ｱﾝﾀﾞ－15 男子（６８kg 以上）	□ ㉕★ｱﾝﾀﾞ－18 女子（４８kg 未満）
□ ㉖★ｱﾝﾀﾞ－18 女子（５５kg 未満）	□ ㉗★ｱﾝﾀﾞ－18 女子（５５kg 以上）	□ ㉘★ｱﾝﾀﾞ－18 男子 n（６２kg 未満）	□ ㉙★ｱﾝﾀﾞ－18 男子（７０kg 未満）	□ ㉚★ｱﾝﾀﾞ－18 男子（７０kg 以上）
□ ㉛マスター男子（40～45 歳・70kg 未満）	□ ㉜マスター男子（40～45 歳・70kg 未満）	□ ㉝シニア男子（46～50 歳・70kg 未満）	□ ㉞シニア男子（46～50 歳・70kg 以上）	□ ㉟グランドシニア男子（51 歳以上・70kg 未満）
□ ㊱グランドシニア男子（51 歳以上・70kg 以上）	□ ㊲★一般女子（４８kg 未満）	□ ㊳★一般女子（５５kg 未満）	□ ㊴★一般女子（５５kg 以上）	□ ㊵★一般男子（６８kg 未満）
□ ㊶★一般男子（７８kg 未満）	□ ㊷★一般男子（７８kg 以上）	□ A 小学 1･2 年初級	□ B 小学 3･4 年初級	□ C 小学 5･6 年初級
□ D 中学生初級	□ E 一般初級（高校生以上）	※★印がワールドカップ選抜クラスです。 ※A～E の初級クラスは無級～6 級程度とします。		

2023/11/12 改定

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準　審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、５名の審判員のうち３名以上の判断で有効とする。２名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、５名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認めた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間　①準決勝まで　本戦１分 30 秒 → 延長戦１分(マスト)
②決勝戦　本戦１分 30 秒 → 延長戦１分 → 最終延長戦１分(マスト)

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子ｱﾝﾀﾞｰ	女子胸ガード
小学生以下	○	○	×	○	**3年以上○**	○	**3年以上○**

※全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真や JKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、ﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製 HG-17、他メーカー製も使用可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。ｲｻﾐ又はﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
※ヒザサポ：小学３年以上着用義務。女子胸ガード：小学２年以下禁止、小学３年以上着用義務。
※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO 製ﾃﾞｨﾌｪﾝｽ･ﾁｪｽﾀｰ、ﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製 CG32、ｲｻﾐ製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
※女子選手のインナーT シャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4. 着衣　清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中の中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち　①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり２本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり　①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合（但し、**小学生以下は上段膝蹴り禁止**）
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。

7. 判定　一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり　②ダメージ　③有効打　④積極性　とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。

8. 反則　①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。　②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる)　④倒れた相手への攻撃。　⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。　⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。　⑨技の掛け逃げ。（蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない）
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、１試合１回までとし(本戦１回、各延長１回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意４回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は１回だけで、失格もありうる。

9. 減点　①注意を２回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。　④減点２で失格となる。

10.失格　①減点２となったとき。　②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中（主審が試合終了の合図を行う前までに）嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。　⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。（空手衣を着用し 2kg 以上超えた場合失格）
⑦申告体重と計量体重に 5kg 以上の差がある場合、失格もありえる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. その他　判定に対する抗議は一切認めません。

2023/11/12 改定

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・世界大会/全日本大会/選抜用）

1.審判基準　審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は　すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、５名の審判員のうち３名以上の判断で有効とする。２名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、５名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認めた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2.試合時間　①一般男子　本戦２分→延長２分→最終２分　　(準決勝・決勝) 本戦３分→延長２分→最終２分
②一般女子・高校・中学　本戦２分→最終２分　　(準決勝・決勝) 本戦２分→延長２分→最終２分
③上記以外　本戦１分30秒→最終１分30秒　(準決勝・決勝) 本戦１分30秒→延長１分30秒→最終１分
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3.防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子ｱﾝﾀﾞｰ	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
一般女子	**任意**(前網無)	×	○	○	**任意**	○	○
高校男子	**任意**(前網無)	×	○	○	**任意**	○	×
中学男子	**○(前網有)**	×	○	○	**任意**	○	×
中学女子	**○(前網有)**	×	○	○	**任意**	○	○
マスターズ	×	×	○	○	**任意**	○	×

※全ての防具を各自準備すること。Ｐグローブ以外の防具は全て白の布製とする。
※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている又は脱着できる形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製TT-25、TT-300、ﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製HG-17、他メーカー製も可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
※Ｐグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマーシャルワールドのタグが付いた同一形状品PG36のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。
※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO製ﾃﾞｨﾌｪﾝｽ･ﾁｪｽﾀｰ、ﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製CG32、ｲｻﾐ製L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4.着衣　清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中の中央に貼り付けること。

5.一本勝ち　反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を３秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり２本で合わせ一本勝ちとする。

6.技あり　①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、３秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7.判定　一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり　②ダメージ　③有効打　④積極性　とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。

8.反則　①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
②金的蹴り、頭突き。　③倒れた相手への攻撃　④背後からの攻撃。
⑤故意に場外に出ること　⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、１試合１回までとし(本戦１回、各延長１回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑩その他、審判が反則とみなした場合。
⑪反則行為には注意が与えられ、注意４回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。
⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9.減点　①注意を２回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。　④減点２で失格となる。

10.失格　①減点２となったとき。
②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありえる。
⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11.その他　判定に対する抗議は一切認めません。

ＩＢＫＯ世界大会 / 全日本大会 / 選抜大会　組手防具ガイド

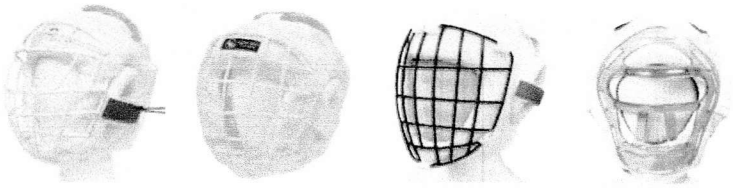
Ｐグローブ以外は、白い防具を使って下さい

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子ｱﾝﾀﾞｰ	女子胸ガード
小学生以下	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子ｱﾝﾀﾞｰ	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
U18・一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

指定防具

ヘッドガード



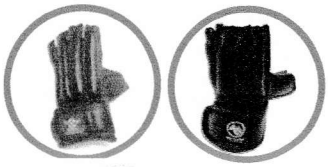
４点共全て使用可能です

以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク (極真や JKJO) の指定はありません。
本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている、又は脱着可能な形状のもの。
面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、ﾏｰｼｬﾙﾜｰﾙﾄﾞ製 HG-17、他メーカー製も使用可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

拳サポーター

極真・ＪＫＪＯ・士衛塾ロゴが入っている
又はイサミ・マーシャルワールド製
同一形状品 (審判長の承認マーク必要)

Ｐグローブ

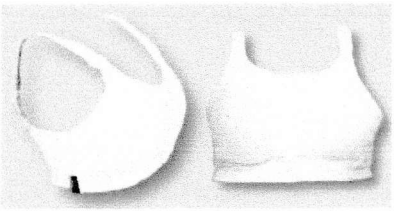


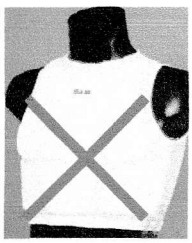
極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
またはマーシャルワールドのタグが付いた同一形状品 (PG36)
白革製のＪＫＪＯ指定グローブの使用は不可。

推奨防具

女子アンダーガード

女子胸部プロテクター
カップ素材が硬質
プラスティック
でないもの





肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可